



令和元年8月号
うみのこセンター
TEL(054)335-1148
FAX(054)335-1292

| | | | 1(木) | 2(金) |
|-----------------------|-----------------------|------------------------------|--|-------------------------------|
| | | | 療育相談 9:30 パンダ 10:00 (親子遊び) (水遊び予備日) | 療育相談 9:30 A 9:45 (親子遊び) |
| | | | B 13:30 (親子遊び) | G・C 13:30 (親子遊び) |
| 5(月) | 6(火) | 7(水) | 8(木) | 9(金) |
| りす 9:45 (生活) | きりん 9:45 (生活) | ラッコ 10:00 (運動) ランチ | パンダ 10:00 (運動) ランチ | A 9:45 (絵画製作) |
| 特別指導 | K 14:00 | F 14:00 (親子遊び) | B 13:30 (絵画製作) | C 13:30 (絵画製作) |
| 12(月) | 13(火) | 14(水) | 15(木) | 16(金) |
| 振替休日 | きりん・しか 9:45 (親子遊び) | りす 9:45 (絵画製作) | 面接相談日 | 個別指導日 |
| | E 14:00 (絵画製作) | G 14:00 (絵画製作) | 個別指導日 | 面接相談日 |
| 19(月) | 20(火) | 21(水) | 22(木) | 23(金) |
| うさぎ 9:45 (絵画製作) | きりん 9:45 (絵画製作) | ラッコ 10:00 (親子遊び) | *ラッコ・パンダ 10:00 (水遊び) | A 9:45 (生活) |
| D 14:00 | K 14:00 | F 14:00 (絵画製作) | B 13:30 (生活) | C 13:30 (生活) |
| 26(月) | 27(火) | 28(水) | 29(木) | 30(金) |
| りす・うさぎ 9:45 (親子遊び) | しか 9:45 (絵製作画) | *入園説明会 10:00 | 年長児母親教室 10:00 (稲吉先生) | ペアレントトレーニング 10:00 |
| D 14:00 | E 14:00 (親子遊び) | G 14:00 (生活) | 面接相談日 | 個別指導日 |

***ラッコ・パンダ入園説明会について 28日(水) 10:00～ (2階会議室)**

来年度入園希望の方が対象です。子育て支援課及びこども園の園長先生から、手続きや園生活などについてお話していただく予定です。すでに入園されている方については、22日(木)にグラウンドでの水遊びを行いますのでこちらにご参加ください。

***年長児母親教室について 29日(木) 10:00～ (2階会議室)**

臨床発達心理士の稲吉先生に、就学に向けて大事にしたい子どもへの関わりについてお話していただきます。年長以外の保護者の方もご参加いただけます。



《8月の活動について》



〈絵画製作：色や形を楽しもう〉

絵の具を使って、色々な色の美しさや変化の面白さを感じてみたいと思います。どんなものができるか楽しみですね。

〈生活：買い物(年中)〉

お店屋さんに行って、お母さんに頼まれたものを買って来ましょう。「ください」「どうぞ」「ありがとう」のやり取りもできるかな。

*りす、きりんグループの「生活」の活動は、7月のおたよりでお知らせした「洗濯」を行いますので、当日はハンカチのご用意をお願いします。



～特別支援学級の見学を行いました～

6月3日～28日にかけて、特別支援学級の見学を行いました。2時間目の授業を参観した後、質疑応答の時間を設けていただき、保護者の方から次のような質問が出されました。

Q: 知的と情緒の違いは？ A: 知的な遅れがあるかないかによる。情緒の場合は医師の診断書が必要。

Q: 通常級との交流は？ A: 個々に応じて給食や授業で交流している。行事は全体で参加する。

Q: 支援級⇄通常級の移行は可能か？ A: 子どもの状況によって相談して決めていく。年度での移行となる。

Q: 通学方法は？ A: 自力通学や保護者の送迎など。帰りは放課後デイサービスを利用する子もいる。

Q: 体験はどうしたら良いか？ A: 在籍の園を通して学校に申し込む。日程や内容は相談して決める。

Q: 入学までに何ができれば良いか？ A: 身の回りのことは自分でできるように。学習面は入学してからやっていく。

また、支援学級担当の先生がおっしゃっていた下記の言葉が心に響きました。

“まずは普通級で頑張って、だめだったら支援級へ行けば大丈夫”と考えている親御さんが多いと思いますが、それは違います。一度普通級でマイナスの体験をしてしまうと、その穴埋めをするまでが大変で時間がかかります。初めからその子に合った学びをすることでプラス思考を育てることができれば、積み重ねができます。スタートをどこにするかは、とても大切な選択になるのです。

就学先選びの参考にしてみてください。



うみのこセンターのおたよりが、ホームページから閲覧できるようになりました。

令和元年8月号より、おたよりを事業団ホームページに掲載できるようになりました。予定の確認などにぜひご活用ください。

〈閲覧手順〉

①静岡市しみず社会福祉事業団 トップページ <http://www.shimizu-294.jp> イベント報告→うみのこセンター

②トップページ「新着情報」

《駒越地区「みんなのレクリエーション大会」について》

毎年、駒越地区社会福祉協議会の主催で、駒越地区の住民を対象にしたレクリエーション大会を行っています。今年も8月18日(日)午後5時～社会福祉事業団で行う事になりました。地域の方皆さんが楽しく交流し、思いやりのあるまちづくりをする事がねらいです。

参加ご希望の方は、うみのこセンターもしくは

みなとふれあいセンター TEL054-335-5069 (担当:三津山)

までお問い合わせください。

